

日本 EAP 協会 ニュースレター

平成 24 年度 第 2 号 2012 年 10 月 30 日 発行
編集発行：日本 EAP 協会 編集委員会・事務局
日本 EAP 協会 HP [<http://plaza.umin.ac.jp/~eapaj/>]
HP 会員ページ：ID [eapaj]、パスワード [eapaj2001]

会員の皆様

日毎に寒気加わる時期になりましたが、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。さて、過日の平成 24 年 9 月 15 日に行われた総会議事録および講演会の概要をご報告申し上げます。今年度に行われます役員選挙の改定事項についても総会議事録に記載されておりますので、ご一読下さいませ。

それでは、ご査収の程よろしくお願い申し上げます。

<事務局からのお知らせ>

役員選挙のスケジュールを下記の通りお知らせ致します。

改選対象役員：会長、副会長、事務局長、経理、監査

立候補者公募：H25 年 1 月上旬

投票用紙配布：1 月下旬

投票：2 月中旬～2 月下旬

開票／発表：3 月上旬

※新役員は 4 月から活動の予定です。

平成 24 年度および旧年度の年会費が未納の方は、お手数ではございますがお早めにお振込みをお願いいたします。年会費に未納がありますと役員選挙の選挙権が失われますので、ご注意願います。なお、年会費の納入状況についてご不明な点がございましたら事務局までご一報いただければ幸いです。

<関連学会のお知らせ>

第 20 回 日本精神障害者リハビリテーション学会 神奈川大会

テーマ：開国の地から新たな 20 年を問う

日程：2012 年 11 月 16(金)・17(土)・18(日)

開催場所：横須賀市文化会館（サテライト／講演／特別シンポジウム）
神奈川県立保健福祉大学（学術発表）

大会 HP ⇒ <http://forest-1.com/ymsn/japrkanagawa/index.html>

第 20 回 日本産業ストレス学会

テーマ：心の再生～震災対応、法改正対応、リワーク～

日程：2013 年 1 月 18 日（金）・19 日（土）

開催場所：千葉縣市川市文化会館

大会 HP ⇒ <http://www.procomu.jp/jajsr2013/>

同封書類

- ・平成 24 年度 第 13 回総会議事録
- ・平成 24 年度 第 13 回総会講演会のご報告

平成 24 年度 第 13 回 日本 EAP 協会 講演会のご報告

基調講演

講師：森 晃爾 氏（産業医科大学）

演題：「働く人の健康と社会の活力のために－EAP と産業保健の連携」

産業医のお立場から、EAP と産業保健とのよりよい連携についてお話いただいた。具体的には、わが国ではメンタルヘルス対策が産業保健の基本的活動になりつつあり、EAP はその一部(外部資源)として語られることが多いという状況を踏まえ、多様な産業保健活動の中においてメンタルヘルス対策がどのように位置づけられているか、また企業が行うメンタルヘルス対策のあり方についてお話いただいた。また、EAP(メンタルヘルスサービス機関)の質を評価し、業界全体のサービスの質を維持・向上させることで、ユーザーにより質の高いサービスを選択してもらうために産業医科大学が創設した COA 制度をご紹介いただいた。COA 制度について当協会と連携して運営する提案もなされた。

※COA 制度における産業医科大学との連携については総会議事録も併せてご参照下さい。

シンポジウム

「日本における EAP の現状とあるべき姿」

講師：松田 陽子 氏（株式会社シードプランニング）

昨年度に当協会との協働で実施した EAP 機関実態調査の結果から、わが国の EAP の現状を解説いただくとともに、あるべき姿・求められる姿をご提案いただいた。

講師：池上 和範 氏（スタンレー電気株式会社）

EAP サービスを利用する企業および産業医のお立場から、EAP サービスを利用するにあたっての企業側・従業員側のそれぞれのメリットと課題を解説いただいた。

講師：栗岡 住子 氏（産業医科大学大学院）

産業保健スタッフのお立場から、メンタルヘルス対策のみならず健康づくりやメタボ対策(特定保健指導)にも EAP サービスを組み込んでいる例をご紹介いただいた。

講師：亀田 高志 氏（株式会社産医大ソリューションズ）

様々な企業へのコンサルティングのご経験から、企業が真に求める EAP サービスについて解説いただき、今後 EAP がより拡充し得る潜在的な企業のニーズについて生産性・パフォーマンスをキーワードにご提言いただいた。